



## 委員会発表

2月2日(金)  
保健給食・飼育栽培・放送委員会  
2月16日(金)  
図書・環境・運動委員会  
(集会委員会が司会を担当)

御成門小学校では、5・6年生が7つの委員会に所属して活動しています。それに加えて、4～6年生で構成されている代表委員会があります。

各委員会が、学校内の仕事を分担し、それぞれ工夫しながら活動しています。月に一回木曜日の6時間目に委員会に時間が設けられていますが、その時だけではなく、どの委員会も普段から地道に活動しています。水質検査やせっけんの補充、朝の水やりや草むしり、毎日の放送、図書の整頓や貸し出し、児童集

会の企画進行、朝運動や行事の進行など、毎日どこかで仕事を分担し活動しています。その様子を低学年に紹介する場として、委員会発表があります。プレゼンテーション用ソフトを使った写真、表、自分たちで書いた絵、寸劇、クイズなどを交え、分かりやすく活動を紹介しました。どの委員会も日頃の活動内容を詳しく説明していて、仕事の積み重ねがなされていることが分かる発表でした。

(委員会担当 高井 周子)



## 最後まで走りぬいた マラソン大会

2月17日(土) 学校公開日

保護者の方々、地域の皆様のたくさんのご声援をいただきながら、2月17日(土)にマラソン大会を実施することができました。大会本番に向けてマラソンタイムや体育の時間を使って長い距離を一定のペースで走る練習

習に取り組んできました。次第に自分のペースをつかめるようになりました。スタートラインに並ぶ時の顔はどの子どもも緊張した面持ちでしたが、競技が始まると力強く腕を振って走りました。多くの子どもがペースを落とさずに走ることができました。走り終えた後には、どの子どもからも達成感とともに、たくましさを感じられました。子どもたちは、長い距離を最後まで走りきる

ことで自分の体力の向上を感じることができ、自信をつけました。練習の成果を発揮できたのも保護者の皆様の温かいご声援やご家庭での励ましのおかげです。ご協力ありがとうございました。

(体育部 大野 航)

社会科見学(5年)

## 日本の工業生産を 身近に感じる

2月13日(火)に社会科「わたしたちと工業生産」の学習と関連して、東京臨海部広報展示室 TOKYO ミナトリエ、JFE スチール株式会社東日本製鉄所に見学に行きました。

TOKYO ミナトリエでは、東京港の歴史や様子について学びました。また、貨物船からコンテナが下ろされたり、トラックに積み込まれたりするなど、コンテナがスムーズに運ばれる様子に驚くとともに、関心を高めていました。午後は、JFE スチール株式会社で製鉄について詳しく説明を聞き、その後実際に稼働している圧延工場の様子を見学しました。高温で熱せられた分厚い板状の鉄が、大量の水で冷やされながら薄く延ばされる様子を

見学し、真っ赤な鉄の姿や熱風、圧延の大音量の迫力が目に釘付けとなっていた子供たち。

実際に見学しないと分からない工業生産の様子を肌で感じられる社会科見学となりました。

(5年担任: 岩切 あゆみ)



クラブ見学(3年)

## 楽しいクラブ活動

2月15日(木)

御成門小学校では、毎月1回、クラブ活動を行っています。4、5、6年生が、それぞれ興味・関心のあるクラブに所属し活動しています。今年度のクラブは、卓球、ものづくり、バスケットボール、科学、たいこ、囲碁将棋、料理の7つです。共通の興味・関心をもつ異学年の友達が同じクラブに所属することで、すすんで活動したり、仲良く協力したり、自己を生かしたりすることをねらいと

しています。

2月15日、木曜日にクラブ見学がありました。3年生がクラスごとに活動の様子を見学して回りました。4、5、6年生は練習している曲を披露したり、3年生に活動の体験をさせてあげたりと、クラブの様子を紹介しました。どのクラブもそれぞれのよさや楽しさがあって3年生は来年度どのクラブに入ろうか迷っているようでした。

今年度中に調査を行い、来年度の所属クラブを決定していきます。どんな楽しいクラブ活動になるか、今から楽しみです。

(クラブ担当 雨海 智裕)



1、2年生

## おもちゃ大会

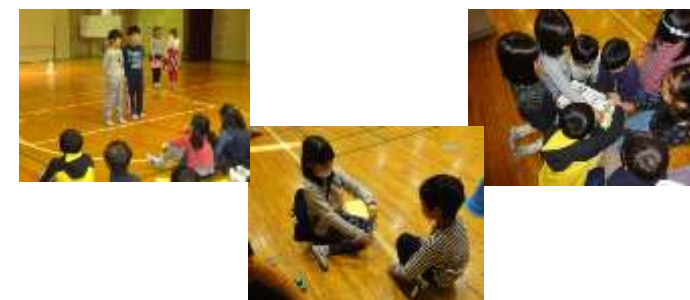
2月3日(土)

2年生が生活科の学習でおもちゃを作りました。材料は何か必要で、どんなふうについたらよいか、まずは本を見ながら調べました。そして、いよいよ作り始めると、うまくいかない…。試行錯誤を繰り返しながら、おもちゃを作っていました。そして、できたおもちゃで遊び、遊び方を工夫して考えました。そこで、1年生にも遊んでもらおうということに。

さらに、できたおもちゃの説明書を国語の時間に書きました。1年生にも分かりやすい

文章になるように2年生は悪戦苦闘。表紙を付けて、おもちゃの説明書を仕上げました。当日、おもちゃ大会の進行も2年生の代表が務めました。短い時間でしたが、2年生が作ったおもちゃの説明を一生懸命に聞く1年生の姿、そして、そのおもちゃを手にした時の目の輝き。それを見ている2年生の優しいまなざし。2年生は「やってよかった」という達成感、1年生は「やってみたい」という意欲が芽生えたよい時間になりました。

(2年担任 高井 周子)



朝読書の時間に

## いつも楽しみ お話会

御成門小学校では、特色ある教育活動の一環として地域協力者の方をお願いをして、朝の読書タイムにお話会を行っています。国岡先生、川辺先生に各学年や各学級に年3回来ていただいています。

世界の昔話や楽しい童話など、学年に合わせていろいろなお話を聞かせてもらっています。子供たちがその世界をじっくりと味わっている姿がうかがえます。また、紹介されたお話の

本が学校にあるときは、さっそく休み時間に図書室へ行く姿も見られます。自分では普段手にしない本が紹介されたとき、子供たちの好奇心は刺激を受けているようです。

ある日の2年生のお話会。オープンスペースに集まった2年生の子供たちは「今日はどんなお話が聞けるかな。」とワクワクした表情で待っています。はじめに、まどみちおさんの「くまさん」の紹介。立春にぴったりの春を感じる

くまさんの温かな詩でした。次に、日本の昔話の紹介。国岡先生が「とりのみじい」を福島の方言を使って語ってくれました。いつもと違った語り方にも子供たちは楽しい時間を過ごしました。

また、ある日の4年生のオープンスペースでは、「せかいのむかしぼなし」の紹介。その中からスウェーデンの昔話「くぎスープ」を聞かせてもらいました。旅人が知恵を働かせ美味し

いスープを食べる話です。そして、3年2組では日本の昔話「牛方」を聞かせてもらいました。こちらも、牛方が山姥から知恵を働かせ逃げ切るお話です。二人の先生が語ってくださるお話に子供たちは聞き入っていました。

(図書担当 望月 高井)

